

週刊現代

WEEKLY GENDAI

5/12

2025 May

Wスクープ!

大阪万博の闇

下半身が心配だ

この先の

國民民主・新人議員のゲス不倫

松井&吉村がドブに捨てた血袋26億円

全選挙区
詳細予測大谷翔平
がこもる大谷翔平
がこもる
トジャースの秘密練習施設

参院選 自民大敗

石破と玉木
日本人はどちらを
選ぶか?八代尾上菊五郎
六代尾上菊之助

本当に実力のある病院

全国98の病院・診療科と「医師の実名」一覧つき

脳卒中 循環器 呼吸器 消化器 糖尿病 整形外科 &じつはそうでもない病院

週刊現代

2025年5月12月号

「本当に実力のある病院」
で当院が紹介されました。脳神経外科
平 孝臣 医師

科を越えた連携体制が整っている

ここからは、全国の病院・医師の実力をより詳しく部位別・病気別に見ていこう。

一氏は、カテーテルを使った脳血管内治療の第一人者として知られる。

脳動脈瘤治療では成績が良好で、合併症も非常に少ない。

では、その吉村氏が実力の外歴はどうだろうか。

まずは脳だ。前章に登場した兵庫医科大学病院脳神経外科で主任教授を務める吉村紳

らが有効かを症例ごとに素早く判断して使い分けるとい

う吉村氏が語る。

「手前味噌で恐縮なのですが……私たちの病院は、脳血管障害では治療数・質ともにトップレベルです。得意とする

CHAPTER II

CHAPTER II
脳梗塞・脳出血から命を救う、認知症をやわらげる病院 18

【脳卒中・脳神経・認知症編】

医師が選んだ「最高の病院」2025年版 脳卒中・脳神経・認知症編

病院名	所在地	所属する専門医	特色
中村記念病院	北海道札幌市	中村博彦	脳神経外科・内科の医師ともに多数在籍。救急医療を専門とし、集中的な医療が期待できる
東北大学病院	宮城県仙台市	遠藤英徳	脳神経外科手術で国内トップレベル。遠藤氏は脳卒中への開頭手術と血管内治療の両方を行う
三愛病院	埼玉県さいたま市	平孝臣	ふるえなどの不随意運動疾患に対する外科的治療がトップレベル。平氏は世界的に知られる
聖路加国際病院	東京都中央区	川島明次	神経血管内治療科、脳神経外科、神経内科が連携して、24時間365日、救急疾患を受け入れる
山王病院	東京都港区	相澤仁志	22年に東京医科大学病院から移籍した相澤氏は、片頭痛からもの忘れまで広い領域をカバー
国際医療福祉大学三田病院	東京都港区	岩田信恵	脳神経内科部長の岩田氏は、診断能力に優れ、関連領域についての知識が豊富と評判
虎の門病院	東京都港区	原貴行	脳卒中の急性期治療のほか、脳動脈瘤や動脈奇形にカテーテルを用いた低侵襲治療を行う
慶應義塾大学病院	東京都新宿区	戸田正博	戸田氏は特殊な遺伝子を入れたiPS細胞を活用し、悪性脳腫瘍や脳挫傷の治療研究を進める
順天堂大学医学部附属順天堂医院	東京都文京区	服部信孝	神経学講座には年間4000人以上のバーキンソン病患者が来院。服部氏は症例研究の第一人者
東京大学医学部附属病院	東京都文京区	齊藤延人	悪性・良性問わず、脳腫瘍手術において先進的画像診断を駆使し、レベルの高い治療を実施
東京都健康長寿医療センター	東京都板橋区	岩田淳	岩田氏は急性脳梗塞の血管内治療で優れた技術を持つ有数の専門医。もの忘れ外来も評判
杏林大学医学部付属病院	東京都三鷹市	神崎恒一	神崎氏はもの忘れの早期診断と治療に特化。患者からの評判が高い医師として知られる
東海大学医学部付属病院	神奈川県伊勢原市	高橋雅道	国立がん研究センターに勤務した高橋氏が赴任し、遺伝子変化を調べる遺伝子パネル検査を活用
静岡県立静岡がんセンター	静岡県駿東郡	本村和也	脳機能を温存しつつ腫瘍を切除する覚醒下脳外科手術で、本村氏は国内で数少ない名医と評判
国立循環器病研究センター	大阪府吹田市	豊田一則	豊田氏は脳卒中部門の診療と研究でトップクラス。見識が広く、患者への対応も良い
兵庫医科大学病院	兵庫県西宮市	木村卓	脳血管障害で治療数・質ともにトップレベル。特に脳動脈瘤治療得意とし、成績が良好
九州大学病院	福岡県福岡市	吾郷哲朗	脳卒中など脳血管障害で超急性期から慢性期間わずか、24時間365日体制で一貫した医療を提供
福岡脳神経外科病院	福岡県福岡市	風川清	17年の開院以来、脳血管内治療の件数の多さで評判。22年の脳動脈瘤の手術件数は全国2位

内トップ。医療技術はもちろん、見識が深く患者に素晴らしい対応を見せる。業界の先輩。です。

また、ふるえなど不随意運動疾患の治療では、三愛病院の平孝臣先生が世界的に知られています。突然手がふるえて演奏ができなくなつた音楽家などに對して、脳の一部を焼いたり刺激したりする外科治療、いわゆる機能的脳神経外科の分野では断トツ。当院の特別招聘教授でもあり、平先生が手術してくれるというだけで、患者さんが集まつてくるほどです」

最新技術を生かし幅広い診断を行っていると、多くの医師から実力を評価されたのは東京大学医学部附属病院だ。具体的にはこんな強みが挙げられた。
・脳腫瘍手術で先進的画像診断を使用している
・脳内の一点にガンマ線を集束して照射するガンマナイフ